

美郷がいちばん、すきです美郷

ふさと 議会だより

第16号
2008.7.15

6月定例会

ふるさと納税は教育支援に	ふるさと美郷応援 寄付金条例制定	2
加入者全体で支え合う	主な質疑	4
町政を問う	一般質問	6
美郷米販売に光明	議会議員交流会	7
北京へメダルを取りに行く	キラリ美郷人	8

願いごとかなうかな？

7月7日すこやか園で行われた七夕まつり

発行／秋田県美郷町議会
編集／議会広報特別委員会

【別表】

次代を担う子ども育成プロジェクト

- 「海外から見つめるふるさと」の姿」
すきです美郷海外派遣」
- 「湧く湧く清水」
水環境教室
水環境保全教育」
- 「とことんやる気の夢講座」
学習意欲向上支援」
- 「ホンモノとの出会い」
感動最大限!!
「ドリーム体験」

第一線で活躍するアーティストなどを招き、本物の芸術文化に触れさせることで、感性豊かで、夢に向かって伸びようとする意欲を持った子どもたちを育てます。

テレビなどで活躍する著名人を講師に招いての美術・体験型の楽しく学べる授業の体験や研究施設を訪れ、最新の科学技術について学習することで好奇心旺盛な子どもたちを育てます。

子どもたちが水の生い立ちや湧水についてのパンフレットを作成したり交流活動を行い「湧水の里」ふるさと美郷の良さを発見してもらおうと、ふるさとを大切にしている子どもたちを育てます。

子どもたちに海外を訪れるチャンスを提供し、日本と異なった文化を体験し理解してもらうことで、国際的な視野を持った子どもたちを育てます。

美 郷町では、まちづくりに目標のひとつに『心豊かなまち』を掲げ、これまで乳幼児教育や学校教育の充実、社会教育の推進などに努めてきました。今定例会では、その施策の拡充として4月30日施行されたふるさと納税制度を適用し、次代を担う子供たちの

ふ るさと納税とは、自分が生まれ育ったふるさとや関わりが深い地域を応援する気持ちで形にする仕組みとして、個人住民税の一部を故郷の自治体などに納めることを可

町 では、教育を応援する皆様からの寄付金を、美郷町の将来ひいては日本の将来を担う子供たちを育成する『ふるさと美郷子ども育成基金』に積み立て、別表の『次代を担う子ども育成プロジェクト』関連事業に活用します。



すきです美郷海外派遣(1月6日から13日まで美郷の中学生がオーストラリアにてホームステイ体験をしました)

ふるさと納税は教育支援に

ふるさと美郷応援寄付条例を制定



ドリーム体験・ホンモノとの出会い

6月定例会を、6月3日から6日までの4日間の会期で開きました。審議した議案は、美郷町ふるさと美郷応援寄付条例の制定など21議案。そのすべてを、原案のとおり承認・可決しました。また、一般質問は1議員が登壇し町政をただしました。

第3回 住民と議会との懇談会

議員定数に意見さまざま

6月10・11・12日の3日間にわたり、町内15会場で『第3回住民と議会との懇談会』を開催しました。今回の懇談会では、現在『議会改革議会全員協議会』で検討している『議員定数削減』についての住民意見を合わせてお聞きする場としました。

その結果、財政面などから削減を望む意見、住民との接点が希薄になることを懸念した削減反対の意見、報酬額を減らして定数を減らすべきではないとする意見など様々な発言がありました。

議会では、今後この議案への意見を参考にし、9月定例会をめどに結論を出す予定です。また、今回話し合った要望などは、現在開



飯詰コミュニティセンターで行われた懇談会

後期高齢者医療制度 加入者全体で支えあろう



昨年度仙南地区で行われた敬老会

今 定例会では、美郷町ふるさと美郷応援寄付条例の他に、美郷町国民健康保険条例の一部改正や、平成20年度美郷町一般会計補正予算などを審査しました。

国民健康保険条例の改正では、新たに制度化された後期高齢者支援金の税率を定め、医療保険分での分を引き下げました。また、19年度からの繰越金を見込み、医療分と支援金分の合計では前年度より減額になりました。

一 一般会計補正予算の主な内容は、平成18年度の条例改正に伴う町県民税の還付金2千300万円、農業夢プラン応援事業補助金の増額1千268万1千円、4月行われた人事異動に伴う人件費の調整などです。以下、本会議での主な質疑を要約してお伝えします。

助金の増額1千268万1千円、4月行われた人事異動に伴う人件費の調整などです。以下、本会議での主な質疑を要約してお伝えします。

議員 最高限度額は、前年より3万円上回る。この限度額は、町の裁量で決められるか、または全国一律なのか。

議員 後期高齢者医療制度に伴う国保税の改正だが、制度そのものに批判が多い。町はその批判をどう受け止めているか。

議員 今年度、何件ぐらいを見込んでいますか。



六郷地区のもとだて児童館

方々も運営委員会に参加していただき、その中で検討したい。

議員 地方交付税が、前年と比較し1億円くらい上乗せになっている。今後の見通しは。

交付税については、前年比1・3%ほどの増額が見込まれる。町では、今後とも国や県に現在のまま維持できるように働きかけていく。

議員 千屋小と東京の御田小との交流事業での、県補助金580万円の使途は。また、継続事業か単年度事業なのか。

人事



高橋 繁子氏 (湯竹)



戸沢 明人氏 (一丈木)

【人権擁護委員の推薦について】
委員の任期満了に伴い、次の方々を推薦しました。

請願・陳情

採択としました

- ◇国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める陳情書
秋田県「森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡協議会」
会長 津谷 永光
- ◇国営農業水利事業と地方農政局の存続に関する請願書
国営農業水利事業東北協議会
会長 柴田 康二郎
秋田県田沢疎水土地改良区
理事長 高貝 久遠

不採択としました

- ◇政府・厚生労働省へ後期高齢者医療制度の中止・撤回の意見書採択を求める陳情書
秋田県社会保障推進協議会
会長 渡辺 淳

提出議案一覧

- 議案第1 専決処分事項の承認を求めることについて(原案承認)
- 議案第2 専決処分事項の承認を求めることについて(原案承認)
- 議案第3 専決処分事項の承認を求めることについて(原案承認)
- 議案第4 専決処分事項の承認を求めることについて(原案承認)
- 議案第5 専決処分事項の承認を求めることについて(原案承認)
- 議案第45 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(原案可決)
- 議案第46 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(原案可決)
- 議案第47 秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更について(原案可決)
- 議案第48 美郷町ふるさと美郷応援寄付条例の制定について(原案可決)
- 議案第49 美郷町もとだて児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正について(原案可決)
- 議案第50 美郷町健康づくり推進協議会設置条例の一部改正について(原案可決)
- 議案第51 美郷町国民健康保険条例の一部改正について(原案可決)
- 議案第52 美郷町国民健康保険条例の一部改正について(原案可決)
- 議案第53 美郷町千畑複合温泉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について(原案可決)
- 議案第54 美郷町農業委員会の選任による委員の議会推薦委員に関する定数条例の一部改正について(原案可決)
- 議案第55 平成20年度美郷町一般会計補正予算第2号(原案可決)
- 議案第56 平成20年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第1号(原案可決)
- 議案第57 平成20年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第1号(原案可決)
- 議案第58 平成20年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算第1号(原案可決)
- 議案第6 国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書の提出について(原案可決)
- 議案第7 国営農業水利事業と地方農政局の存続を求める意見書の提出について(原案可決)

町政を問う

一人の議員が登場し行われた一般質問。その質問内容と答弁を要約しお伝えします

桜のテングス病対策は早急に対応したい



高橋 正治 議員

議員 桜のガンとも言われているテングス病が非常にふえている。町の観光資源として大切だ。手を加えていないのは関心がないからか、価値観をうかがいたい。

町長 合併後は、町の木の赤松に予算措置を講じ、桜については管理業務内での随時対応をしている。樹木は自然環境を構成する大切な要素であり、桜もその一つと認識している。

議員 病巣を切除するなどの対策を、早急にするべきではないか。

町長 今回行われた公園施設の調査では、かなり多く罹患木となつている。学校施設では約450本の半数が罹患している状況だ。対策としては、公園は部位の切除などを業者に依頼し、学校では校務員に指示して減少に努める。高所など、資機材が必要な切除は、年次計画で対応したい。



千畑南小学校グラウンドの桜

大仙市・仙北市・美郷町 議会議員交流会

美郷米販売に光明



講師の照井昇さん

6月27日『大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会』を、大仙市副市長、仙北市副市長、美郷町長をお迎えして美郷町仙南

公民館で開催しました。今年で3回目を迎えるこの交流会には、2市1町の議員57名が参加し、開催地の伊藤議長が、「今、もつとも関心のある農業問題の講演を企画しました。率直な意見交換で交流を深めてほしいと思います」と、歓迎の挨拶をしました。

講演は、合資会社照井福治商店代表の照井昇氏が『世界の中の日本、日本の中の秋田、仙北の農業について思うこと・本流でない者の視点から』と題して行い、米の集荷販売業者から見た今後の農業展望についてお話をされました。

主な内容は「世界の人口問題を踏まえた、農業

政策のあり方を確立すべきだ」「農地は、誰のものなのか。日本の農地という考え方から土地改良事業はすべて国営でやるべきだ」「減反政策に反対の農家は、減反を実行したうえで異を唱えるべきだ」「秋田県が進めようとしているあきたecorailsプロジェクトは他県より基準がゆるすぎる」「堆肥センターの製品は、ペレットにして販売すべきだ」などです。

照井氏が、具体的に提言する今後の農業のあり方を拝聴し、秋田の中の仙北、仙北の中の美郷米販売について、将来展望が開かれた思いを実感しました。



仙南公民館で行われた交流会

議会の動き

4月	17日	議会全員協議会
5月	2日	議会全員協議会
5月	9日	議会運営委員会
5月	17日	議会全員協議会
6月	2日	議会全員協議会
6月	9日	議会運営委員会
6月	17日	議会全員協議会
6月	27日	議会全員協議会
6月	3日	総務常任委員会
6月	10日	陳情審査
6月	17日	教育民生常任委員会
6月	24日	陳情審査
6月	31日	産業建設常任委員会
7月	7日	請願・陳情審査
7月	14日	議会全員協議会
7月	21日	議会広報特別委員会
7月	28日	住民と議会との懇談会(12日)
7月	4日	住民と議会との懇談会要望・意見等検討会
7月	11日	議会全員協議会
7月	18日	大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会
7月	25日	議会運営委員会
7月	1日	議会広報特別委員会
7月	8日	第5回議会改革議会全員協議会
7月	15日	議会
7月	22日	議会広報特別委員会
7月	29日	第5回議会臨時会
7月	5日	議会全員協議会

キラリ

シリーズ
美郷人
VOL.11



北京へメダルを 取りに行く 激しいプレーが魅力

藤井 新悟さん
(千屋南部出身 仙台市在住)



9月に北京で開催される、パラリンピックに、車イスバスケットボールの日本チームの主将として出場する藤井新悟さんは、前回のアテネに続いての出場です。所属する宮城マックスは、5月に行われた全日本選手権で初優勝し、藤井さんが見事MVPに輝きました。

編集後記

▽先日、美郷町学童野球大会を観戦した。久しぶりに見た子供達の真剣で真面目な試合に感激をし、技術の高さに感心をした。▽自分の子供が卒業してからは、機会がなかったので自分の年を感じ、子供達から元気をもらった思いであった。▽この日は、町内で、ほかにも小中学生の試合や消防大会、べごっこまつり、グラウンドゴルフ大会など多くの行事があった。▽後で話をする私も行ききたかったと必ず言われる。▽一覧表にしたカレンダーのようなものがあると便利だと思う。今週はここへ行く、来週は...それぞれの方が、美郷町全体への理解がもっと深まるのではないか。▽学童野球上位3校は、19日に神岡の郡大会に出場する。(熊谷 良夫)

「19才の時、スキーで転倒して大怪我をしてしまい、その後遺症でもう自力で歩けないと知った時は、人生が終わったと思いました。でも、リハビリのために仙台の病院に入院していた時に、他の人を見ると、自分より重症の人がたくさんおり、自分は足が動かないだけなんだと気持ちを切り替える事ができました。」

を送っています。」
「車イスバスケットは、車イス同士が金属音をたてて激しくぶつかり合い、タイヤのブレーキのゴムがこげる臭いの中で、車イスを操作しプレーする難しさと激しさが魅力です。」と藤井さんは言います。
全日本チームは、7月にアメリカで合宿をしてから9月の初めに北京入りをしますが、本人もチームも調子は良く、ぜひメダルを取りたいと強い意欲を見せていました。

議会特別委員会報

議長	伊藤 福章
委員	吉野 久
副委員長	高橋 正治
委員	熊谷 隆一
委員	鈴木 良勝
委員	熊谷 良夫
委員	戸澤 勉

次回定例会は、9月上旬の開会を予定しています。傍聴を、お待ちしております。

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場・千畑庁舎)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp/

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>



地球環境にやさしい大豆インキを使用しています。